SoftBank Robotics

SoftBank Robotics Connect

ソフトバンクロボティクス コネクト
取扱説明書

2025 年 1 月 31 日 改訂

目 次

1 はじめに 5

1-1 本書について 5

1-2 SoftBank Robotics Connect について 6

1-2-1 利用環境 8

1-2-2 注意事項 8

2 SoftBank Robotics Connect へのログイン 9

2-1 はじめてログインする 9

2-2 ログインする 12

2-3 パスワードを再発行する 14

3 サイドメニュー画面について 16

4 アカウント 17

4-1 アカウント一覧を確認する 17

4-2 アカウントを新規作成する 19

4-2-1 子アカウントを作成する 19

4-2-2 ユーザーを招待する 21

4-3 アカウントの詳細情報を確認する 23

4-4 アカウントのプロフィールを編集する 26

4-5 アカウントの操作履歴を確認する 28

5 デバイス 29

5-1 デバイス一覧を確認する 29

5-2 デバイスの詳細情報を確認する 32

5-3 デバイスの詳細情報を編集する 34

5-4 ロボットを管理する 37

5-4-1 ロボットを検索する 37

5-4-2 ロボットをアクティベーションする 38

5-4-3 ロボットをディアクティベーションする 40

5-4-4 ロボットを移譲する 42

5-4-5 ロボットをスワップする 44

5-4-6 ロボットをリアクティベーションする 46

6 ヒストリー 48

6-1 ロボットの稼働状況を確認する 48

6-2 ロボットのイベントログを確認する 51

6-3 ロボットのアクティベーション履歴を確認する 53

7 ロケーション 55

7-1 ロケーション機能について 55

7-1-1 ロケーションの機能でできること 55

7-1-2 ロケーションの割り当てについて 56

7-1-3 ロボットが他のロボットと同期するタイミングについて 57

7-2 ロケーション一覧を確認する 58

7-3 ロケーションの詳細情報を確認する 60

7-4 ロケーションの詳細情報を編集する 63

7-5 ルート一覧を確認する 65

7-6 ルート名を編集する 67

7-7 ロケーションを新規作成する 69

8 ユーザー 71

8-1 ユーザー一覧を確認する 71

8-2 ユーザーの詳細情報を確認する 73

8-3 ユーザーの詳細情報を編集／削除する 74

8-3-1 詳細情報を編集する 74

8-3-2 詳細情報を削除する 76

9 ヘルプ 77

9-1 利用規約や製品マニュアルを確認する 77

10 お知らせ 78

10-1 お知らせの内容を確認する 78

11 よくあるご質問とトラブルシューティング 79

11-1 よくあるご質問 79

11-2 トラブルシューティング 80

12 お問い合わせ先.....81

13 用語集.....82

1 はじめに

1-1 本書について

本書は、SoftBank Robotics Connect の取扱説明書です。画面毎に機能を紹介しています。

■ ドキュメントの変更履歴

日付	バージョン	内容
2024/6/14	1.0	初版
2024/7/25	1.1	よくあるご質問に項目を 1 つ追加しました。
2024/9/3	1.2	タスク一覧画面にグラフ機能についての説明を追加しました。
2025/1/31	1.3	ユーザー種別と機能の一覧を更新しました。

1-2 SoftBank Robotics Connect について

SoftBank Robotics Connect は、複数のロボットの管理、グループ管理、稼働実績、取扱説明書などのドキュメント参照などの機能を含む、ユーザーおよび代理店向けのポータルサイトです。以下のように、ユーザー種別により使用できる機能が異なります。

■ ユーザー種別と機能について

対象	機能	ユーザー種別			
		フリート	管理者	ユーザー	ビューアー
アカウント（「4 アカウント」17 ページ参照）	アカウント情報の確認	●	●	●	●
	アカウント情報の編集	●	●	-	-
	ユーザーの招待	●	●	-	-
	アカウントの追加／削除	●	●	-	-
デバイス（「5 デバイス」29 ページ参照）	デバイス情報の確認	●	●	●	●
	デバイス情報の編集	●	●	●	-
	アクティベーション	●	-	-	-
	ディアクティベーション	●	-	-	-
	リアクティベーション	●	-	-	-
	スワップ	●	-	-	-
	移譲	●	-	-	-
ロケーション（「7 ロケーション」55 ページ参照）	ロケーション情報の確認	●	●	●	●
	ロケーション情報の編集	●	●	-	-
	ロケーションの追加／削除	●	●	-	-
	ルートの確認	●	●	●	●
	ルート名の変更	●	●	●	-

ユーザー （「8 ユーザー」71 ページ参照）	ユーザー情報の確認	●	●	●	●
	ユーザー情報の編集	●	●	-	-
	ユーザー情報の削除	●	●	-	-
ヒストリー （タスク） （「6 ヒストリー」48 ページ参照）	ロボットの稼働状況の確認	●	●	●	●
ヒストリー （イベント） （「6 ヒストリー」48 ページ参照）	イベントログの確認	●	●	●	●
ヒストリー （アクティベーション） （「6 ヒストリー」48 ページ参照）	アクティベーション履歴の確認	●	●	●	●
ヘルプ （「9 ヘルプ」77 ページ参照）	利用規約の確認	●	●	●	●
	ロボットの取扱説明書などの閲覧 （外部リンク）	●	●	●	●
お知らせ （「10 お知らせ」78 ページ参照）	システムメンテナンスやロボットのソフトウェアアップデートに関する情報の確認	●	●	●	●

1-2-1 利用環境

以下の環境以外での動作はサポート対象外となります。

Windows	Mac OS
Microsoft Edge（最新版） Google Chrome（最新版）	Safari（最新版） Google Chrome（最新版）

1-2-2 注意事項

SoftBank Robotics Connect の画面の仕様は、今後予告なく変更になる可能性があります。

2 SoftBank Robotics Connect へのログイン

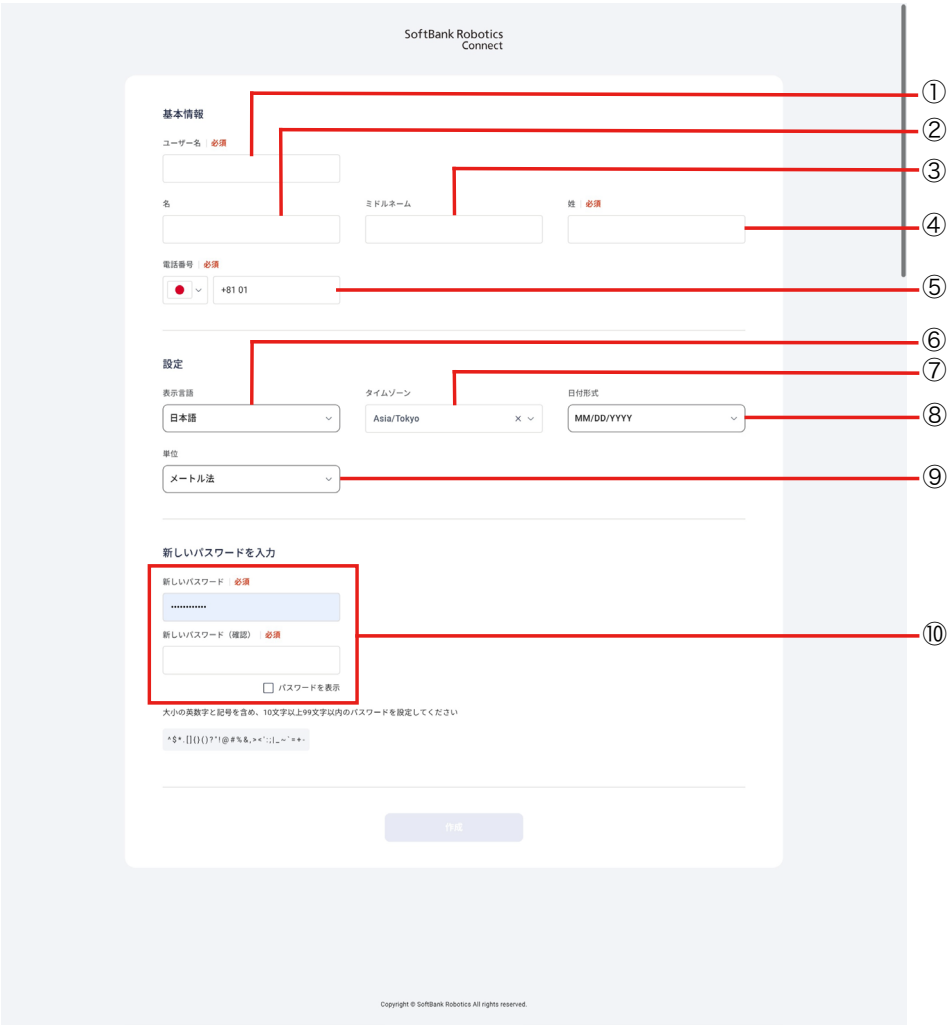
2-1 はじめてログインする

■ 初回ログイン時のみ実施してください。

1 利用規約の内容を確認し、「同意して次へ」をクリックする

基本情報画面が表示されます。

2 基本情報画面で必要情報を入力する



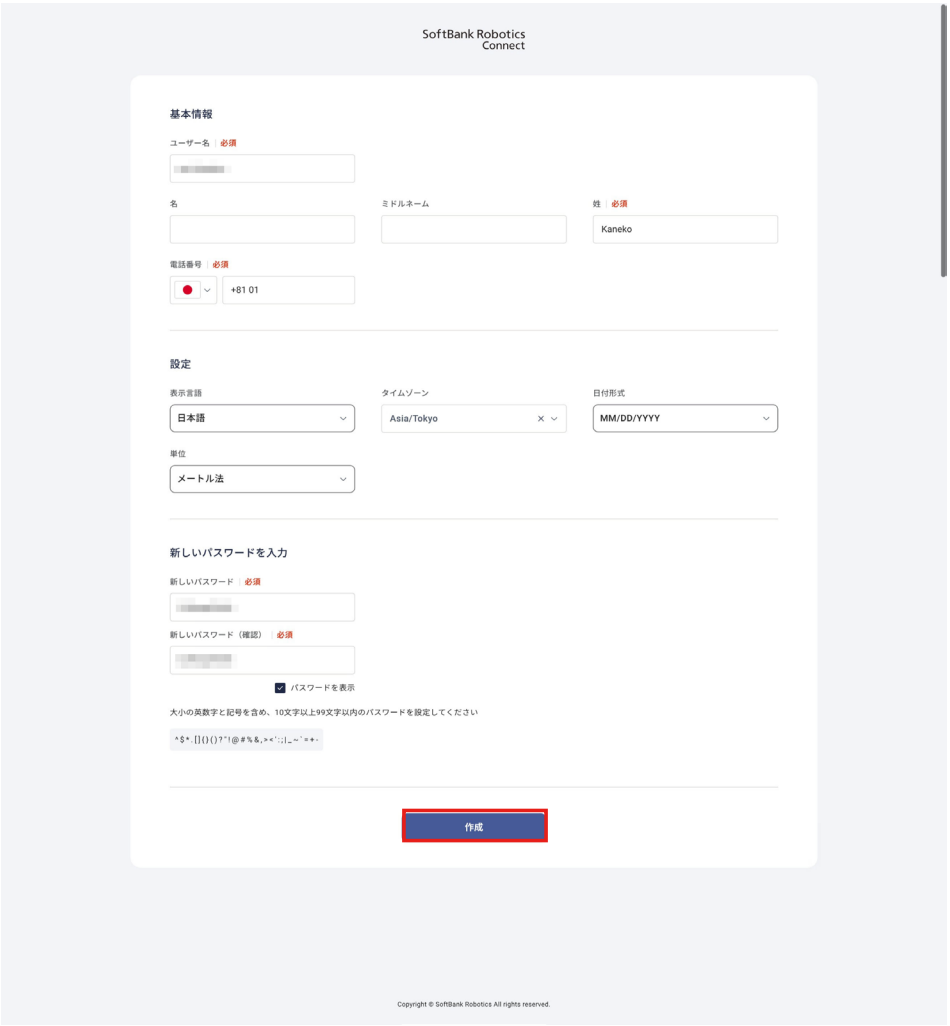
基本情報画面

No.	説明
①	ユーザー名を入力します。
②	名を入力します。
③	ミドルネームを入力します。

④	姓を入力します。
⑤	電話番号を入力します。
⑥	表示する言語を設定します。
⑦	タイムゾーンを設定します。
⑧	表示する日付形式を設定します。
⑨	表示する単位を設定します。
⑩	新しいパスワードと、確認用のパスワードを入力します。 ■ 大小の英数字と記号を含め、10 文字以上 99 文字以内のパスワードを設定してください。 ■ 入力したパスワードを表示する場合は、「パスワードを表示」をチェックしてください。

3 「作成」をクリックする

SoftBank Robotics Connect にログインし、デバイス一覧（「5-1 デバイス一覧を確認する」29 ページ参照）が表示されます。

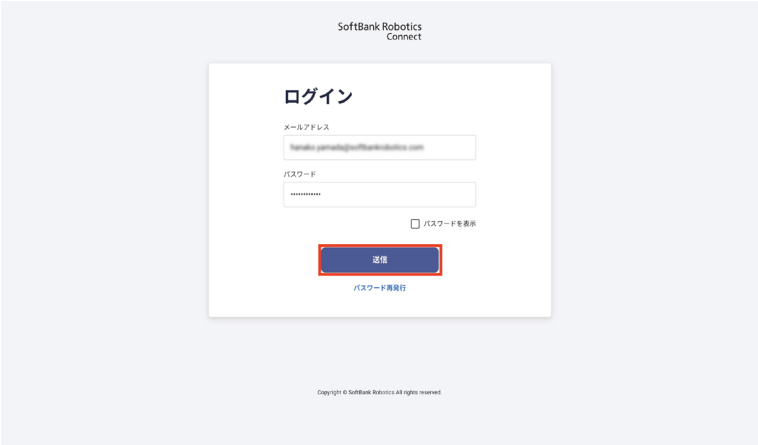


2-2 ログインする

- 1つのメールアドレスで複数のログインユーザー登録はできません。
- パスワードを忘れた場合は、14 ページの「2-3 パスワードを再発行する」を参照し、新しいパスワードを設定してください。
- ログインセッションは 12 時間有効です。

1 ログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力する

2 「送信」をクリックする



3 登録したメールアドレスに認証コードが送信されたら、入力する

■ 認証コードは3分間有効です。

4 「送信」をクリックする

2-3 パスワードを再発行する

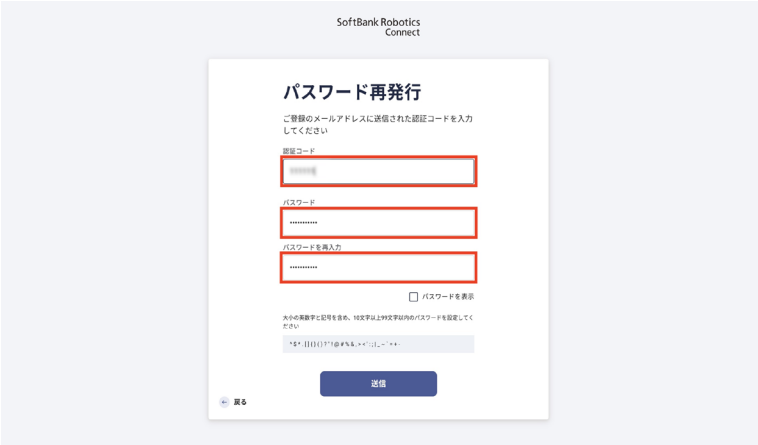
- パスワードを忘れた場合など、必要なお客様のみ実施してください。
- 認証コードは 1 時間有効です。

1 ログイン画面で「パスワード再発行」をクリックする

2 パスワードを再発行するメールアドレスを入力し、「送信」をクリックする

3 登録したメールアドレスで受信した認証コードと新しいパスワードを入力する

■ 認証コードは3分間有効です。



4 「送信」をクリックする

パスワードが再発行されます。

3 サイドメニュー画面について

基本情報画面

No.	説明
①	アカウントの詳細情報の確認／編集や、操作履歴の確認、同じアカウント名を使用したユーザーの一覧の確認や新規ユーザーを招待します（「4 アカウント」17 ページ参照）。
②	登録されているロボットの詳細情報の確認／編集や、ロボットの管理（アクティベーション／ディアクティベーション／リアクティベーション／スワップ／移譲）、通知設定の ON ／ OFF の設定などをします。（「5 デバイス」29 ページ参照）。
③	登録されているロボットのロケーションの確認や、ロケーションの作成／削除などをします（「7 ロケーション」55 ページ参照）。
④	ユーザーの詳細情報を確認／編集します（「8 ユーザー」71 ページ参照）。
⑤	⑥、⑦、⑧のメニューを表示します。
⑥	ロボットのタスクの実施状況を確認します（「6-1 ロボットのタスクの実施状況を確認する」48 ページ参照）。
⑦	ロボットのイベントログを確認します（「6-2 ロボットのイベントログを確認する」51 ページ参照）。
⑧	ロボットのアクティベーション履歴を確認します（「6-3 ロボットのアクティベーション履歴を確認する」53 ページ参照）。
⑨	SoftBank Robotics Connect の利用規約や各ロボットの製品マニュアルを確認します（「9-1 利用規約や製品マニュアルを確認する」77 ページ参照）。
⑩	システムメンテナンスやロボットのソフトウェアアップデートなどの重要なお知らせを確認します（「10-1 お知らせの内容を確認する」78 ページ参照）。
⑪	SoftBank Robotics Connect からログアウトします。

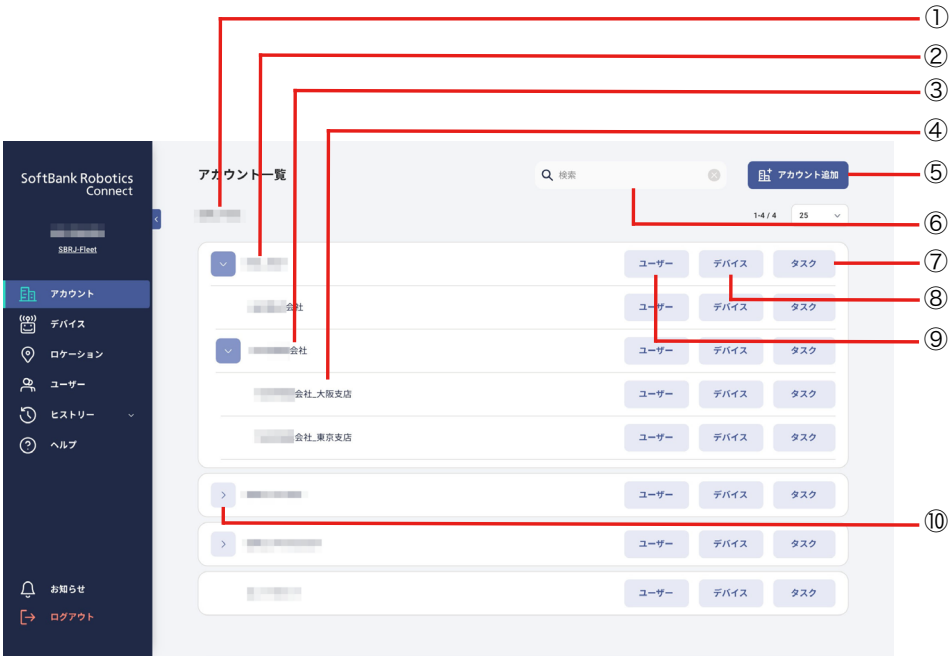
4 アカウント

4-1 アカウント一覧を確認する

1 サイドメニューで「アカウント」をクリックする

登録されているアカウントが表示されます。

2 アカウント一覧を確認する



アカウント一覧画面

No.	説明
①	親アカウントです。（例：代理店名）
②	①の子アカウントです。（例：会社名）
③	①の孫アカウントです。（例：本部名）
④	①のひ孫アカウントです。（例：支店名）
⑤	アカウントを新規作成します（「4-2 アカウントを新規作成する」19 ページ参照）。作成したアカウントは、アカウント一覧画面に表示されます。
⑥	アカウント名を入力して検索します。
⑦	タスク一覧画面（「 タスク一覧画面」49 ページ参照）を表示します。
⑧	デバイス一覧画面（「 デバイス一覧画面」30 ページ参照）を表示します。
⑨	ユーザー一覧画面（「 ユーザー一覧画面」72 ページ参照）を表示します。
⑩	親アカウントの配下にある子アカウント、孫アカウントを表示します。

4-2 アカウントを新規作成する

4-2-1 子アカウントを作成する

1 アカウント一覧画面で「アカウント追加」をクリックする

アカウント情報の入力画面が表示されます。

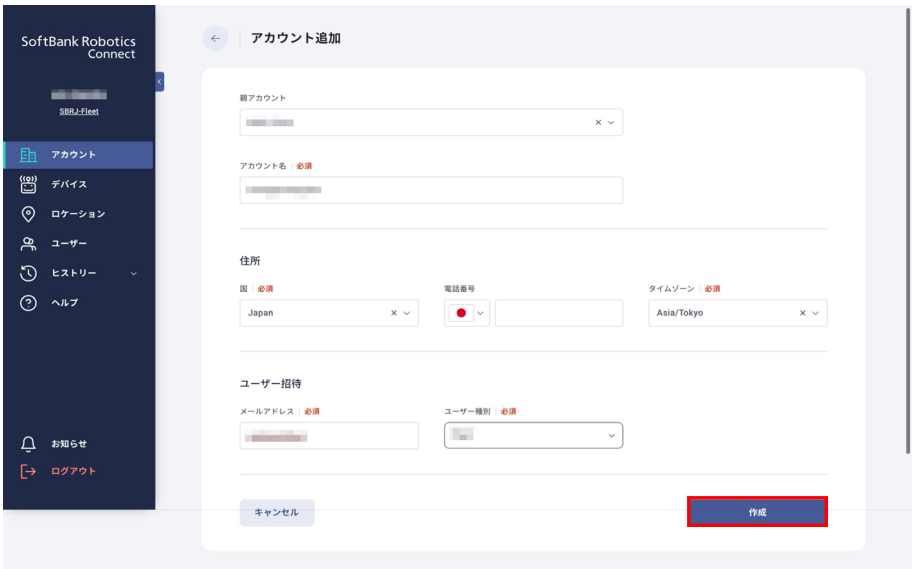
2 アカウント情報と招待する最初のユーザーの情報を入力する

- 親アカウントに任意アカウントを設定すると、設定した親アカウントの階層の配下に子アカウントを追加することができます。

> - 代理店の場合、メールアドレスにはお客様担当者のメールアドレスを入力してください。
> ※既にSoftBank Robotics Connectの利用に登録されているメールアドレスは使用できません。

3 「作成」をクリックする

手順 2 で入力したメールアドレスに SoftBank Robotics Connect への招待メールが送信されます。



4-2-2 ユーザーを招待する

1 アカウント一覧画面で任意のアカウントをクリックする

アカウントの詳細画面が表示されます。

2 「ユーザー招待」をクリックする

ユーザー招待画面が表示されます。

3 ユーザー種別／アカウント名／メールアドレスを入力する

- ご利用者より上位のユーザー種別（「ユーザー種別と機能について」6 ページ参照）を選択することはできません。
- 代理店の場合、メールアドレスにはお客様担当者のメールアドレスを入力してください。
  ※既にSoftBank Robotics Connectの利用に登録されているメールアドレスは使用できません。

4 「送信」をクリックする

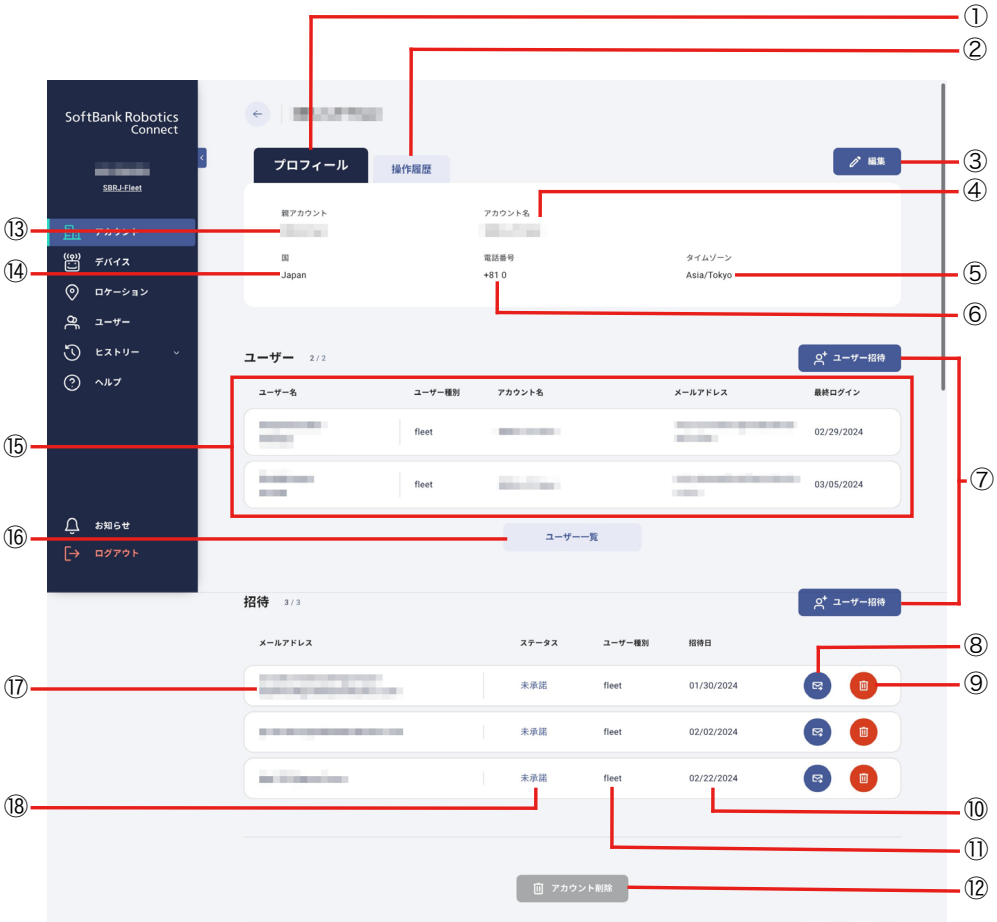
手順 3 で入力したメールアドレスに SoftBank Robotics Connect への招待メールが送信されます。

4-3 アカウントの詳細情報を確認する

1 アカウント一覧画面で任意のアカウントをクリックする

アカウントの詳細画面が表示されます。

2 アカウントの詳細情報を確認する



アカウント詳細情報画面

No.	説明
①	アカウントのプロフィールの表示や、同じアカウントのユーザーや招待したユーザーなどを確認できます。プロフィールの内容は③で編集することができます。
②	操作履歴を表示します（「4-5 アカウントの操作履歴を確認する」28 ページ参照）。
③	アカウントのプロフィールを編集します（「4-4 アカウントのプロフィールを編集する」26 ページ参照）。
④	アカウント名です。
⑤	タイムゾーンです。
⑥	電話番号です。
⑦	ユーザーを招待します（「4-2-2 ユーザーを招待する」21 ページ参照）。
⑧	SoftBank Robotics Connect への招待メールを再送します。
⑨	SoftBank Robotics Connect への招待を取り消します。

⑩	ユーザーを SoftBank Robotics Connect に招待した日付です。
⑪	ユーザー種別です（「ユーザー種別と機能について」6 ページ参照）。
⑫	アカウントを削除します。
⑬	親アカウントです。
⑭	国名です。
⑮	同じアカウント名のユーザーが一部表示されます。ユーザー一覧を確認する場合は、⑯をクリックしてください。
⑯	ユーザー一覧画面を表示します（「ユーザー一覧画面」72 ページ参照）。
⑰	SoftBank Robotics Connect に招待したユーザーのメールアドレスです。
⑱	SoftBank Robotics Connect に招待したユーザーの現在のステータスです。

4-4 アカウントのプロフィールを編集する

1 アカウント一覧画面で任意のアカウントをクリックする

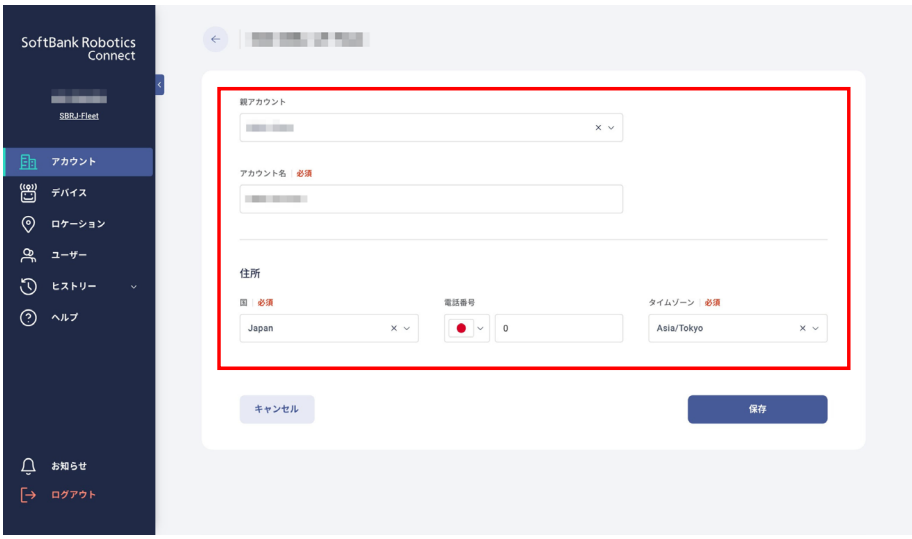
アカウントの詳細画面が表示されます。

2 「編集」をクリックする

プロフィールの編集画面が表示されます。

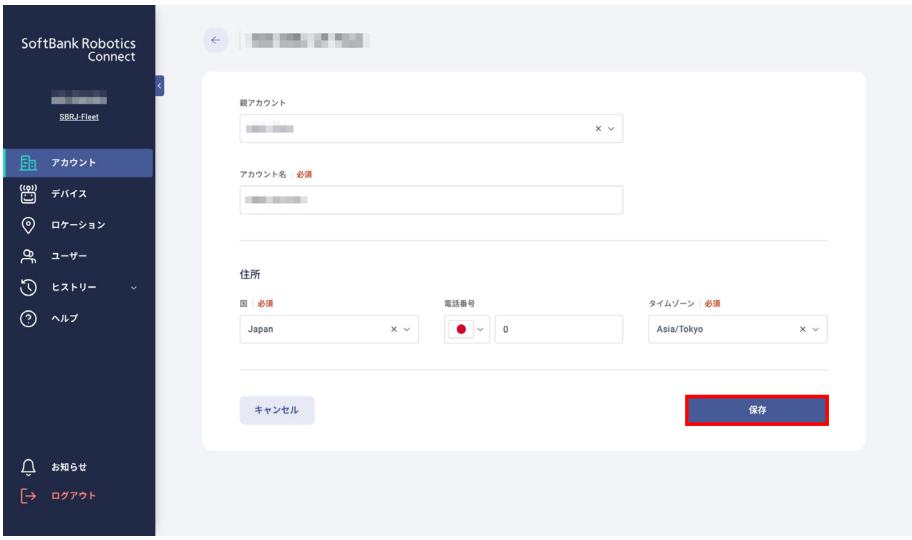
3 アカウント情報を編集する

- 親アカウントを変更すると、階層構造を変更することができます。
- 他のユーザーの参照範囲は変更される可能性があります。



4 「保存」をクリックする

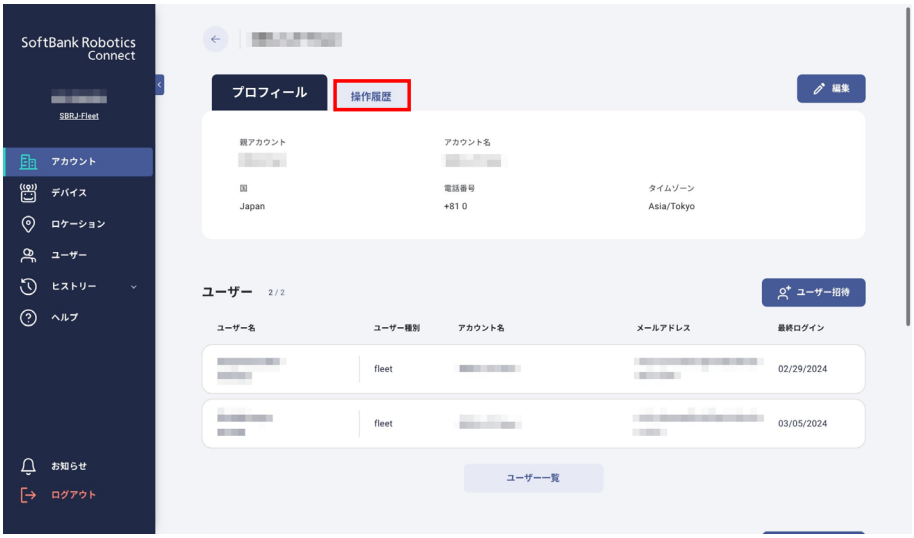
変更した内容が保存されます。



4-5 アカウントの操作履歴を確認する

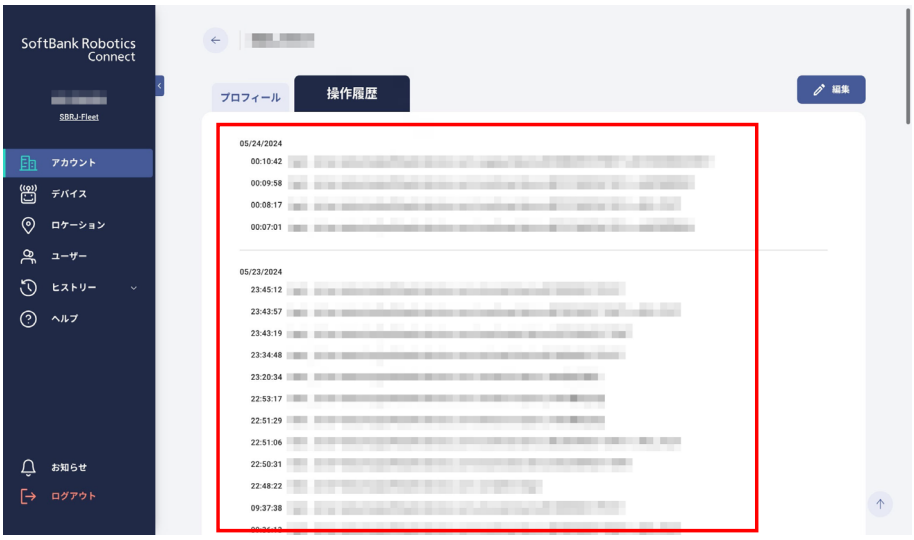
1 アカウントの編集画面で「操作履歴」をクリックする

該当アカウントのユーザーの操作履歴の一覧が表示されます。



2 操作履歴を確認する

■ 過去30日間の操作履歴を確認することができます。



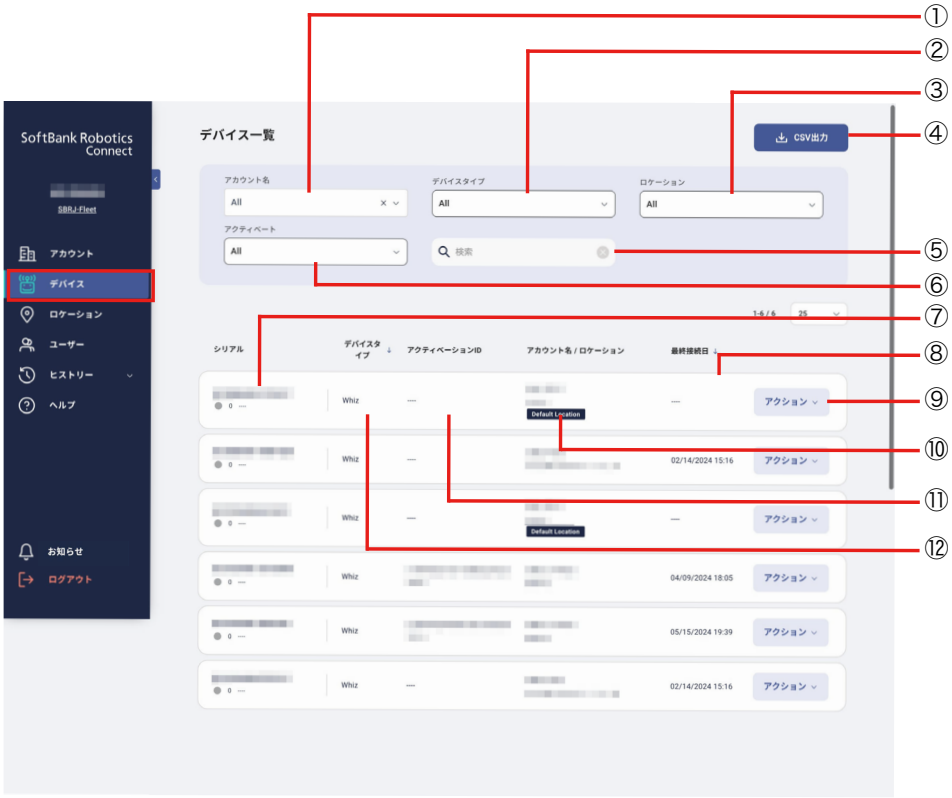
5 デバイス

5-1 デバイス一覧を確認する

1 サイドメニューで「デバイス」をクリックする

登録されているロボットが一覧に表示されます。

2 デバイス一覧を確認する



デバイス一覧画面

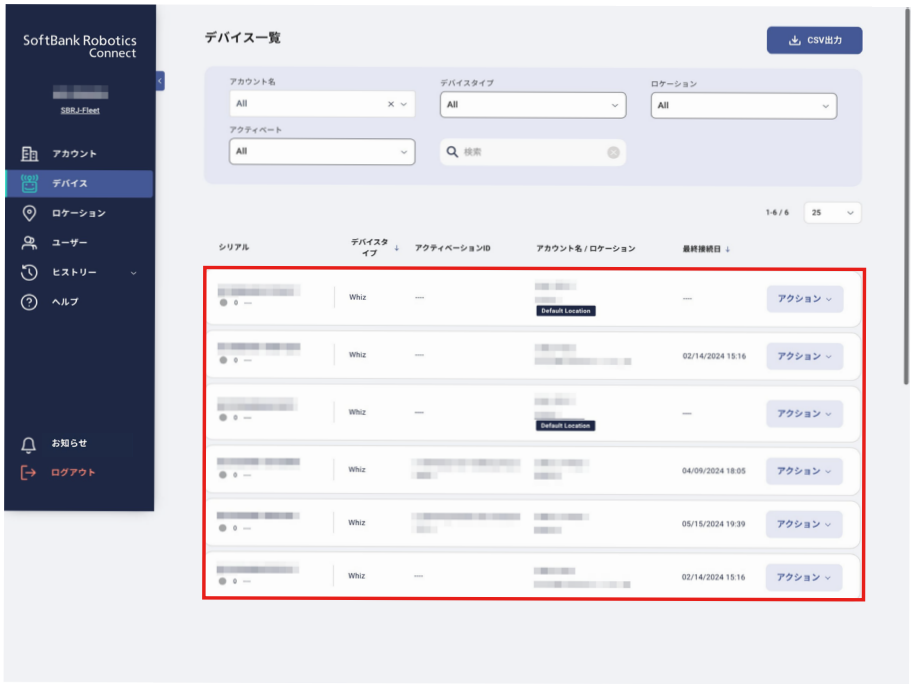
No.	説明
①	特定のアカウント名を設定します。
②	特定のデバイスタイプを設定します。
③	特定のロケーションを設定します。
④	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大：100,000 行）。
⑤	ロボットのシリアル番号を入力して検索します。
⑥	アクティベーション状態（アクティベーション／ディアクティベーション）を設定します。
⑦	ロボットのシリアル番号です。
⑧	最終接続日です。
⑨	ロボットをアクティベーション／リアクティベーション／移譲する設定をします。
⑩	ロボットのアカウント名／ロケーションです。

⑪	アクティベーション ID です。
⑫	ロボットのデバイスタイプです。

5-2 デバイスの詳細情報を確認する

1 デバイス一覧画面で特定のデバイスをクリックする

デバイスの詳細情報が表示されます。



2 デバイスの詳細情報を確認する

デバイス詳細画面

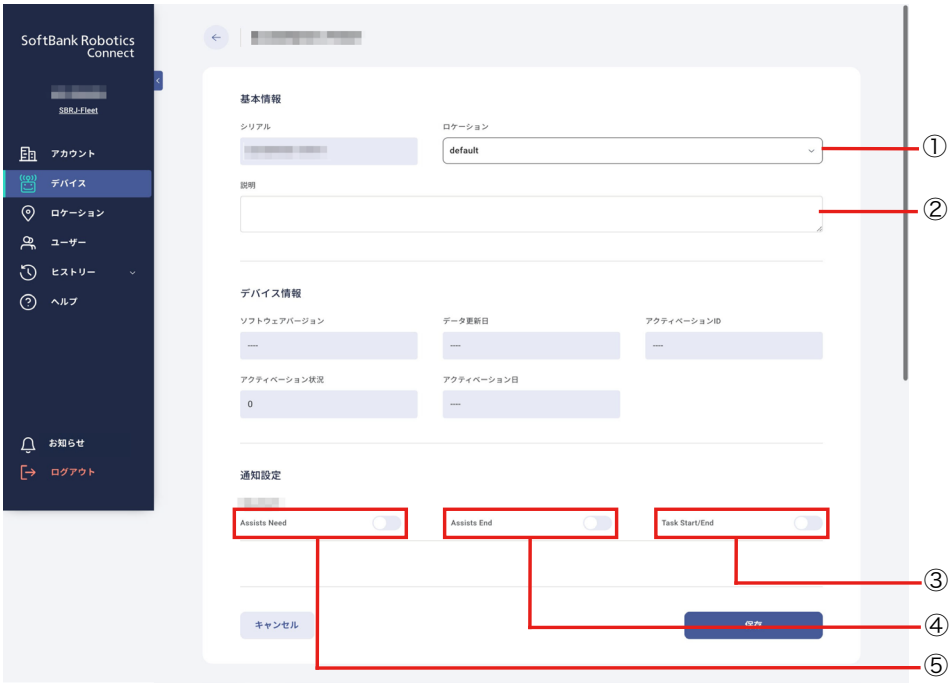
No.	説明
①	ロボットのシリアル番号です。
②	ロボットのロケーションです。
③	ロボットの詳細情報を編集します（「5-3 デバイスの詳細情報を編集する」34 ページ参照）。
④	任意のメモや説明などです。
⑤	データの更新日です。
⑥	アクティベーション ID です。
⑦	アクティベーションが実施された日です。
⑧	ロボットの通知設定の ON ／ OFF を確認します。ON ／ OFF の切り替えは③で変更することができます。
⑨	現在のソフトウェアバージョンです。
⑩	アクティベーション状況です。

5-3 デバイスの詳細情報を編集する

1 デバイスの詳細情報画面で「編集」をクリックする

詳細情報の編集画面が表示されます。

2 詳細情報を編集する

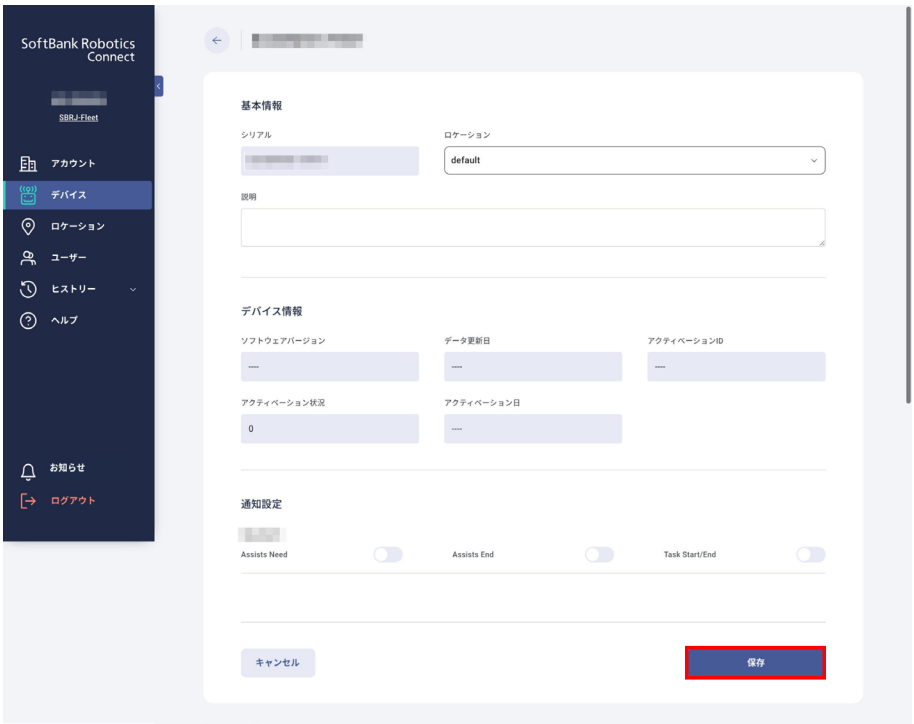


詳細情報編集画面

No.	説明
①	ロボットのロケーションを設定します。
②	任意でメモなどを入力します。
③	お仕事を開始／終了したときに通知するか設定します。
④	一時停止などをしていたロボットがお仕事をさいかいしたときに通知するか設定します。
⑤	ロボットにエラーが発生しているときに通知するか設定します。

3 「保存」をクリックする

編集内容が保存されます。

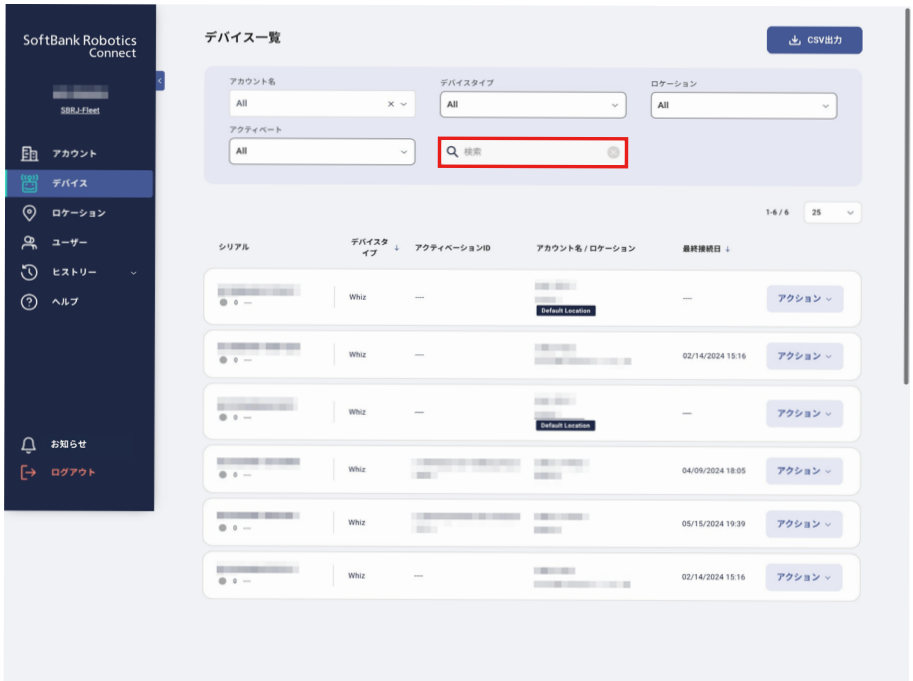


5-4 ロボットを管理する

5-4-1 ロボットを検索する

1 デバイス一覧画面で該当のロボットのシリアル番号を検索する

該当のロボットが表示されます。



5-4-2 ロボットをアクティベーションする

1 該当のロボットの「アクション」をクリックする

2 「アクティベーション」をクリックする

アクティベーションを実行するために必要な情報を入力する画面が表示されます。

3 必要情報を入力する

■ アカウント名は、ロボットと紐づけたいアカウント名を選択してください。

5 「送信」をクリックする

一定時間経過すると、アクティベーションが実行されます。

■ ロボットのアクティベーションが正常に実行されたか確認する場合は、以下を確認してください。
・デバイス一覧画面（「デバイス一覧画面」30 ページ参照）で該当のロボットのアカウント名／ロケーションが手順 4 で設定した内容になっているか
・ロケーション一覧画面（「ロケーション一覧画面」59 ページ参照）で該当のロボットのデバイス数が変更されているか

5-4-3 ロボットをディアクティベーションする

1 該当のロボットの「アクション」をクリックする

2 「ディアクティベーション」をクリックする

確認画面が表示されます。

3 「Deactivate」をクリックする

ディアクティベーションが実行されます。

- ディアクティベーションが実行されるまでに、約 30 秒かかります。
- ディアクティベーションを実行すると、ロボットからマップ情報が削除されますのでご注意ください。

5-4-4 ロボットを移譲する

1 該当のロボットの「アクション」をクリックする

2 「移譲」をクリックする

3 移譲先を設定する

4 「送信」をクリックする

5-4-5 ロボットをスワップする

■ 故障機をスワップするには、あらかじめ交換機を故障機と同じアカウントに移譲する必要があります（「5-4-4 ロボットを移譲する」42 ページ参照）。

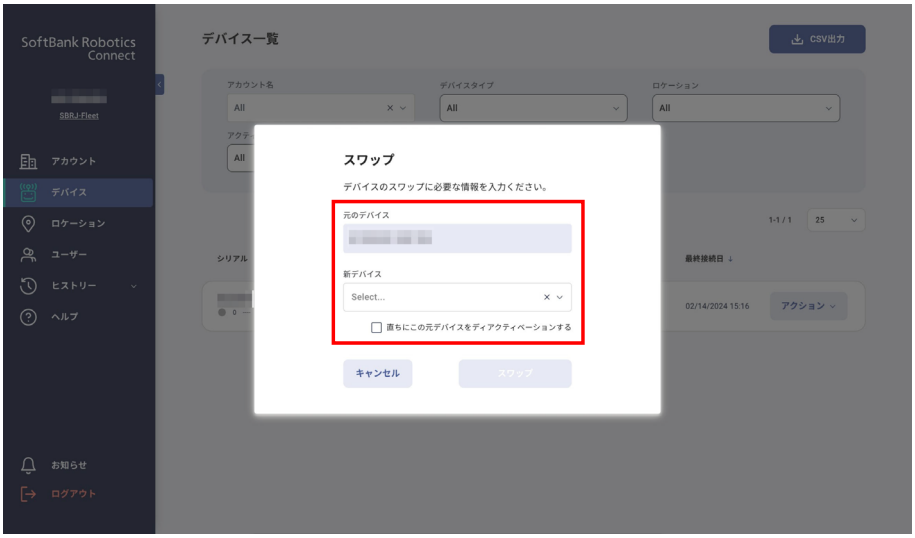
1 該当のロボットの「アクション」をクリックする

2 「スワップ」をクリックする

スワップを実施するために必要な情報を入力する画面が表示されます。

3 必要情報を入力し、「直ちにこの元デバイスをディアクティベーションする」をチェックする

■ 新デバイスには交換機のシリアル番号を設定してください。



4 「スワップ」をクリックする

スワップが実行されます。

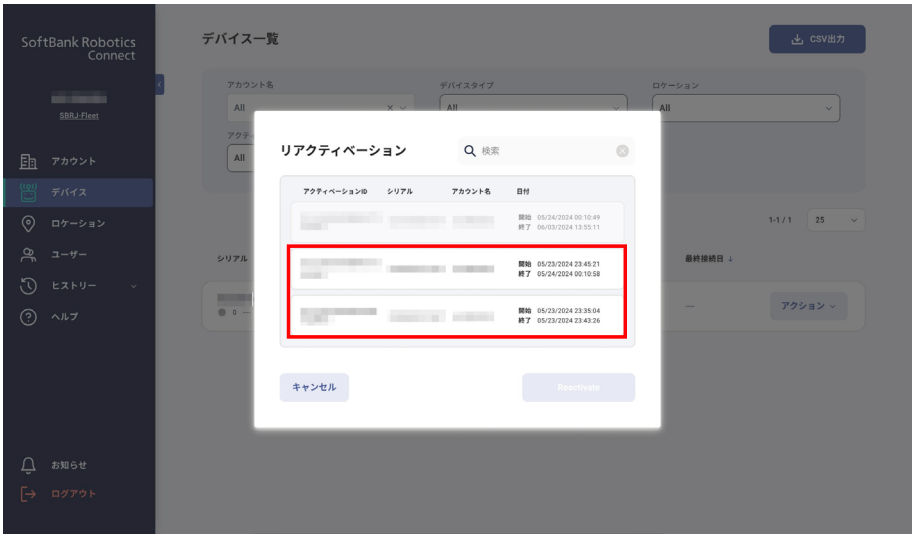
5-4-6 ロボットをリアクティベーションする

1 該当のロボットの「アクション」をクリックする

2 「リアクティベーション」をクリックする

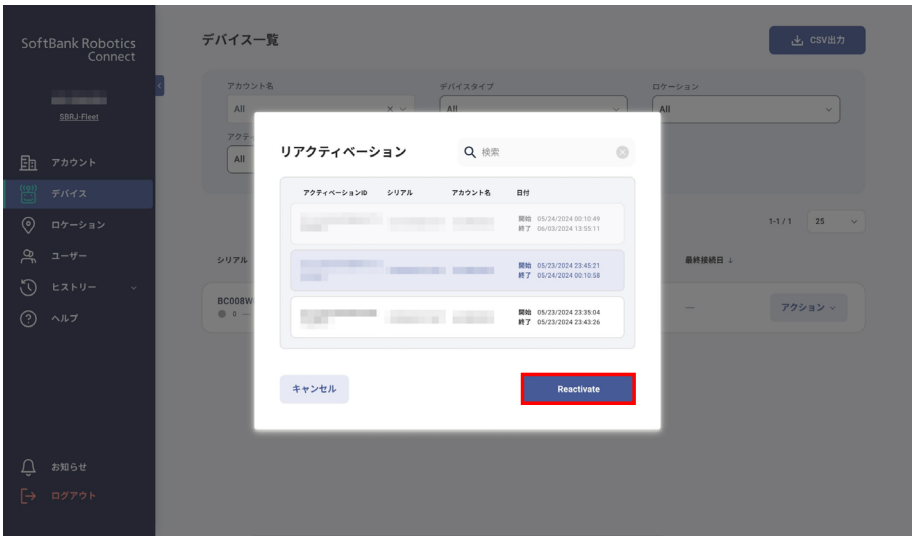
過去に紐づいていたアクティベーション ID の一覧が表示されます。

3 再度紐づけたいアクティベーション ID をクリックする



4 「Reactivate」をクリックする

リアクティベーションが実行されます。



6 ヒストリー

6-1 ロボットの稼働状況を確認する

1 サイドメニューで「ヒストリー」をクリックする

サイドメニューの詳細が表示されます。

2 サイドメニューの詳細で「タスク」をクリックする

タスク一覧が表示されます。

3 タスクの実施状況を確認する

タスク一覧画面

No.	説明
①	特定のアカウント名を設定します。
②	特定のロケーションを設定します。
③	特定のルートを設定します。
④	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大：100,000 行）。
⑤	ロボットのシリアル番号を入力してタスクを検索します。
⑥	開始期間を設定します。
⑦	特定のモードを設定します。

⑧	①～③、⑤～⑦で設定した内容に対して、ロボットの稼働日数、設定期間中の稼働日における平均稼働時間（分）、期間全体における平均稼働時間（分）と平均走行回数です。
⑨	⑪に稼働時間の平均値のラインとエラー回数の表示／非表示を設定します。表示する場合は、それぞれチェックを入れてください。
⑩	グラフ上の期間を指すと、日毎／週毎／月毎のロボットの稼働時間とエラー回数を表示します。表示する単位（日毎／週毎／月毎）は⑮で設定してください。
⑪	⑥で設定した期間のロボットの稼働時間（分）、エラー回数を表示します。グラフで表示する単位（日毎／週毎／月毎）は⑮で設定してください。 ※ ⑨のチェックが入っている場合は、稼働時間の平均値のラインとエラー回数の棒グラフを表示します。
⑫	アカウント名とロケーションです。
⑬	障害物をルートから移動させてお仕事を再開したり、緊急停止ボタンを解除してお仕事を再開した回数（中断）／お仕事中の障害物などの検知による停止、緊急停止ボタンが押されて一時停止した回数（アシスト）です。
⑭	ロボットがお仕事をした範囲（清掃範囲）、距離（走行距離）です。
⑮	⑩と⑪を表示する単位（日毎／週毎／月毎）を設定します。
⑯	ロボットのシリアル番号です。
⑰	ルートの名前です。
⑱	お仕事のモードです（Mapping ／ Auto）。
⑲	タスクの開始時間（開始）、終了時間（終了）、お仕事にかかった総時間（合計）です。
⑳	任意のタスクを選択すると、稼働状況の詳細情報とロボットの走行履歴をマップで表示します。

6-2 ロボットのイベントログを確認する

ロボット走行時に発生したエラーなどのイベント情報を確認します。

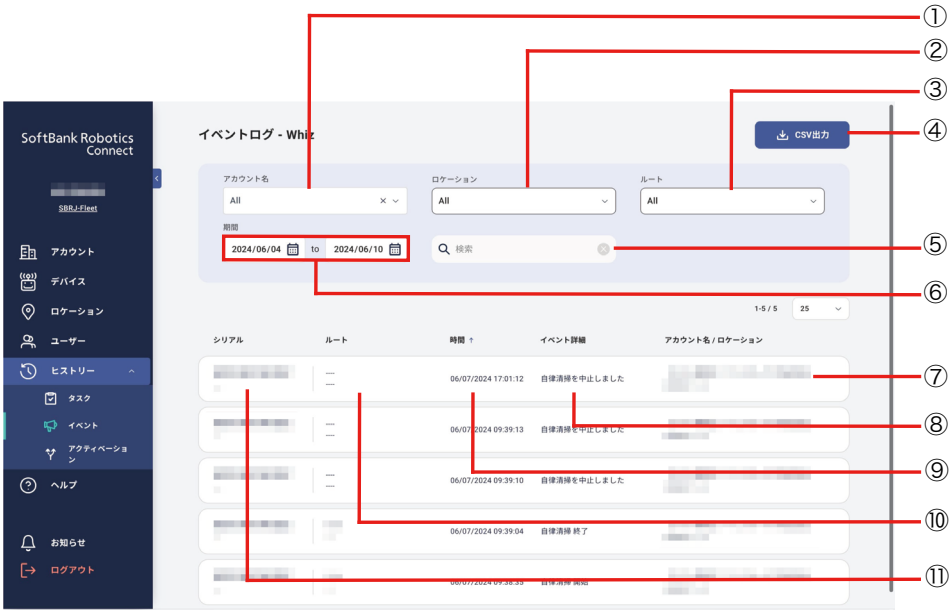
1 サイドメニューで「ヒストリー」をクリックする

サイドメニューの詳細が表示されます。

2 サイドメニューの詳細で「イベント」をクリックする

イベントログ一覧が表示されます。

3 イベントの発生履歴を確認する



イベントログ画面

No.	説明
①	特定のアカウント名を設定します。
②	特定のロケーションを設定します。
③	特定のルートを設定します。
④	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大：100,000 行）。
⑤	ロボットのシリアル番号を入力してイベントログを検索します。
⑥	検索期間を設定します
⑦	アカウント名とロケーションです。
⑧	実施したイベント（お仕事の開始／終了、中止など）の詳細です。
⑨	イベントを実施した時間です。
⑩	ルートの名前です。
⑪	ロボットのシリアル番号です。

6-3 ロボットのアクティベーション履歴を確認する

ロボットのアクティベーション履歴を確認します。スワップ／リアクティベーションによるアクティベーションも含めて表示されます。

1 サイドメニューで「ヒストリー」をクリックする

サイドメニューの詳細が表示されます。

2 サイドメニューの詳細で「アクティベーション」をクリックする

アクティベーション履歴が表示されます。

3 アクティベーション履歴の内容を確認する

アクティベーション履歴画面

No.	説明
①	特定のアカウント名を設定します。
②	検索期間を設定します。
③	ロボットのシリアル番号を入力し、アクティベーション履歴を検索します。
④	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大：100,000 行）。
⑤	アクティベーション ID です。
⑥	アクティベーションを開始した日時と終了した日時です。
⑦	アカウント名です。
⑧	ロボットのシリアル番号です。

7 ロケーション

7-1 ロケーション機能について

7-1-1 ロケーションの機能でできること

ロボットのルートはロケーションに紐付けされ、同じロケーションにあるロボットのルートが同期されています。ルートを複数のロボットで共有する場合は、それぞれのロボットを同じロケーションに割り当ててください。
例えば、建物の各フロアが同じレイアウトの場合、複数のロボットを同じロケーションに割り当てると、ルートが共有されるため、新しいルートを作成する必要がなくなります。

- 異なるデバイスタイプでルートを共有すると、お仕事が正常に実行できない場合があります。それぞれのロボットで正常にお仕事が実行できるか、あらかじめテスト走行してください。

7-1-2 ロケーションの割り当てについて

ロボットのデフォルト設定は「Default Location」（デフォルトのロケーション）です。ロケーションの割り当てには、以下の 4 つのパターンがあります。

	割り当て内容	割り当て後の挙動
パターン 1	ロボットをデフォルトのロケーションから、新しいロケーション (※保存されたルートなし) に割り当てる	ロボットに保存されているルートが新しいロケーションに保存されます。
パターン 2	ロボットをデフォルトのロケーションから、既存のロケーション (※保存されたルートあり) に追加する	ロボットに保存されているルートは削除され、既存のロケーションのルートで上書きされます。
パターン 3	ロボットを既存のロケーション(※保存されたルートあり) から､別の新しいロケーション(保存されたルートなし) に割り当てる	ロボットに保存されている既存のロケーションのルートは削除され､新しいロケーションにはルートがなくなります (ルートのデータは既存のロケーションに残ります)。
パターン 4	ロボットを既存のロケーション A(保存されたルートあり) から、別の既存のロケーション B(保存されたルートあり) に割り当てる	ロボットに保存されているロケーション A のルートは削除され、ロケーション B のルートが同期されます。

ロボットが他のロボットと同期するタイミングは、57 ページの「7-1-3 ロボットが他のロボットと同期するタイミングについて」を参照してください。

7-1-3 ロボットが他のロボットと同期するタイミングについて

同じロケーションに割り当てられたロボットでルートが追加／削除された場合、以下のタイミングで他のロボットと同期します。

ロボットの状況	他のロボットに同期するタイミング
ロボットの電源が ON で、ネットワークに正常に接続されている	数分以内に同期されます。
ロボットの電源が OFF	電源が ON になり、ネットワークが再接続されたときに同期します。
お仕事中に別のロボットでルートが追加／削除された	お仕事が完了した後に同期します。

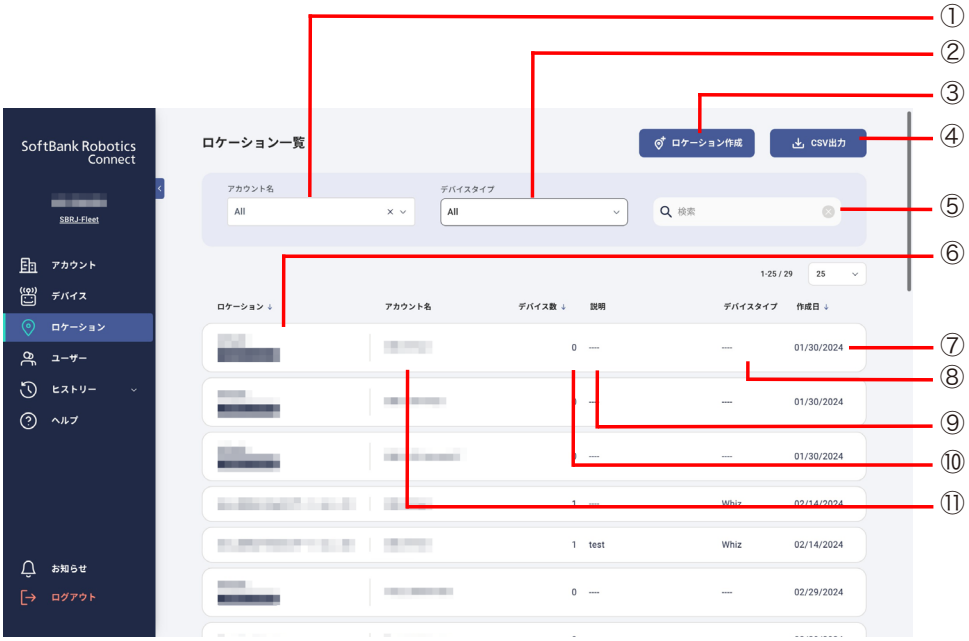
7-2 ロケーション一覧を確認する

登録されているロボットのロケーションを確認します。

1 サイドメニューで「ロケーション」をクリックする

ロケーション一覧が表示されます。

2 ロケーション一覧を確認する



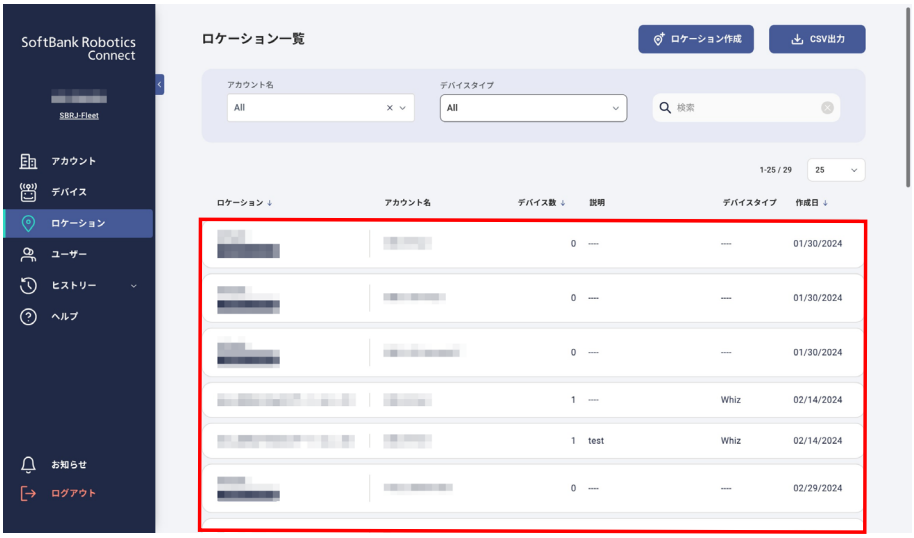
ロケーション一覧画面

No.	説明
①	アカウント名を設定します。
②	利用中のロボットのデバイスタイプを設定します。
③	ロケーションを新規作成します。
④	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大 100,000 行）。
⑤	ロケーション名を入力して検索し、該当するロケーションのみを表示します。
⑥	ロケーション名です。 ※「Default Location」と表示されているロケーションは、移譲したときにロボットがデフォルトで紐づく場所です。
⑦	ロケーションの作成日です。
⑧	ロボットのデバイスタイプです。
⑨	ロボットに関するメモなどが表示されます。63 ページの「7-4 ロケーションの詳細情報を編集する」で編集することができます。
⑩	ロケーションに紐づいているロボットの台数が表示されます。
⑪	アカウント名です。

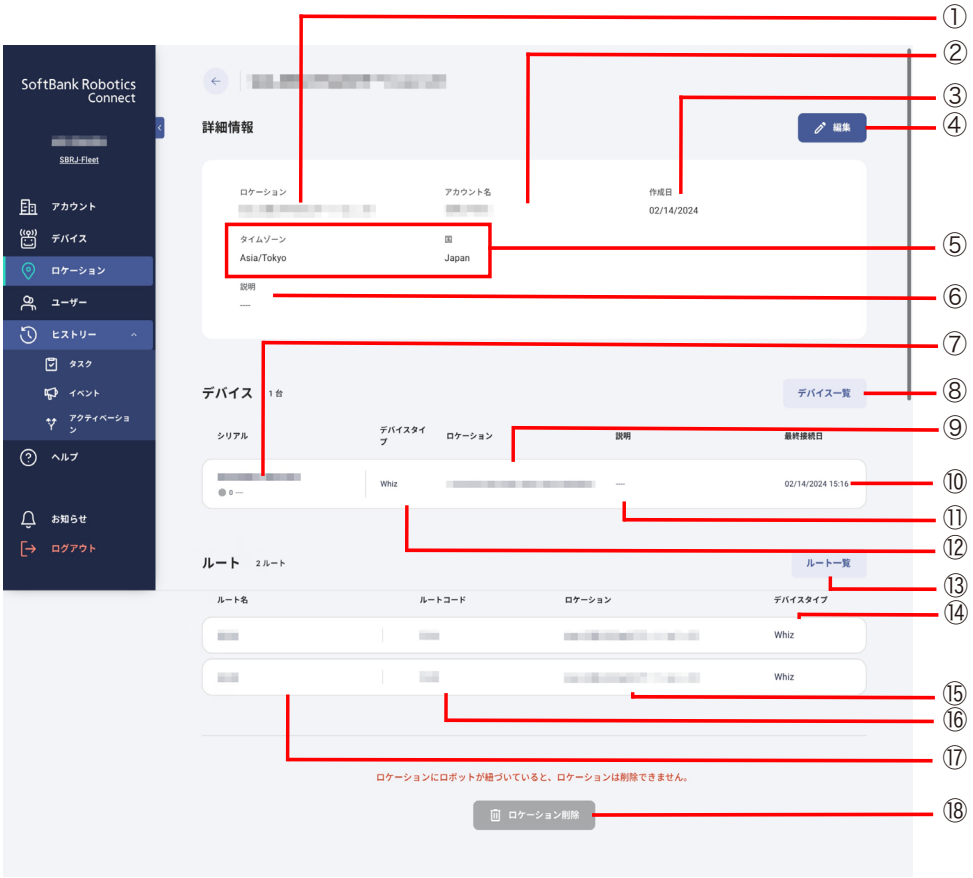
7-3 ロケーションの詳細情報を確認する

1 ロケーション一覧で特定のロケーションをクリックする

詳細情報画面が表示されます。



2 詳細情報を確認する



詳細情報画面

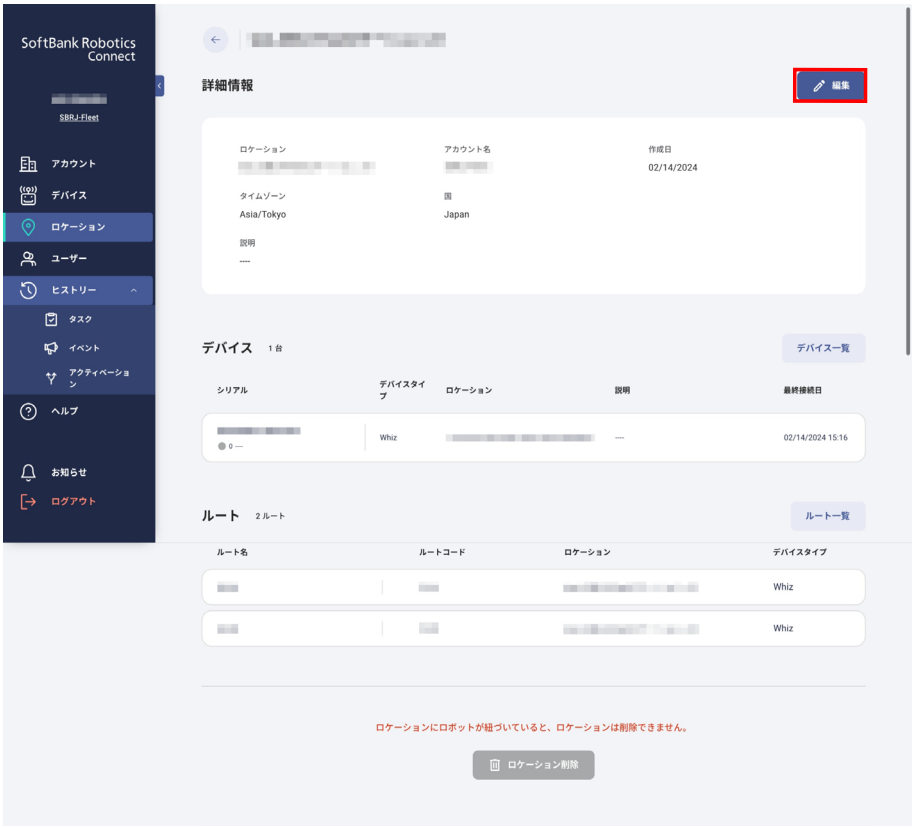
No.	説明
①	ロケーション名です。
②	アカウント名です。
③	ロケーションの作成日です。
④	詳細情報を編集します。
⑤	タイムゾーンと国名です。
⑥	ロボットに関するメモなどが表示されます。63 ページの「7-4 ロケーションの詳細情報を編集する」で編集することができます。
⑦	ロボットのシリアル番号です。
⑧	デバイス一覧が表示されます（「5-1 デバイス一覧を確認する」29 ページ参照）。
⑨	ロケーション ID です。

⑩	最終接続日です。
⑪	ロボットに関するメモなどが表示されます。63 ページの「7-4 ロケーションの詳細情報を編集する」で編集することができます。
⑫	ロボットのデバイスタイプです。
⑬	ルート一覧を表示します（「7-5 ルート一覧を確認する」65 ページ参照）。
⑭	ロボットのデバイスタイプです。
⑮	ロケーション名です。
⑯	ルートコードです。
⑰	ルート名です。
⑱	ロケーションを削除します。ロケーションを削除すると、ルートの情報が削除されます。 ■ ロケーションにロボットが紐づいていると、ロケーションを削除できません。

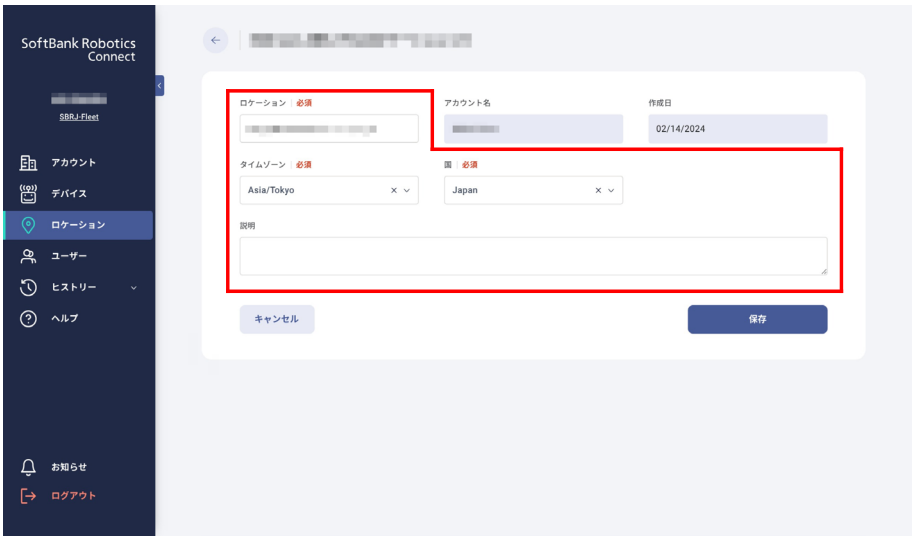
7-4 ロケーションの詳細情報を編集する

1 詳細情報画面で「編集」をクリックする

詳細情報の編集画面が表示されます。

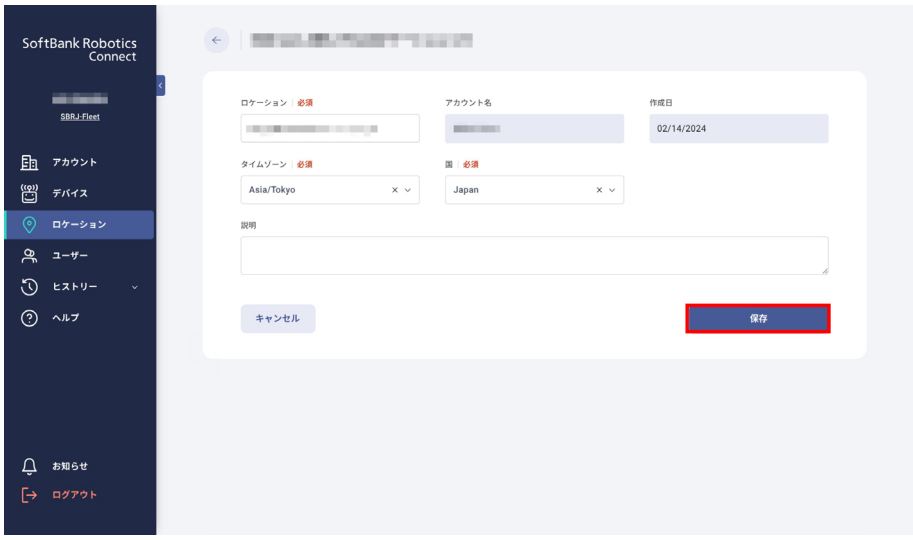


2 詳細情報を編集する



■ アカウント名と作成日は変更できません。

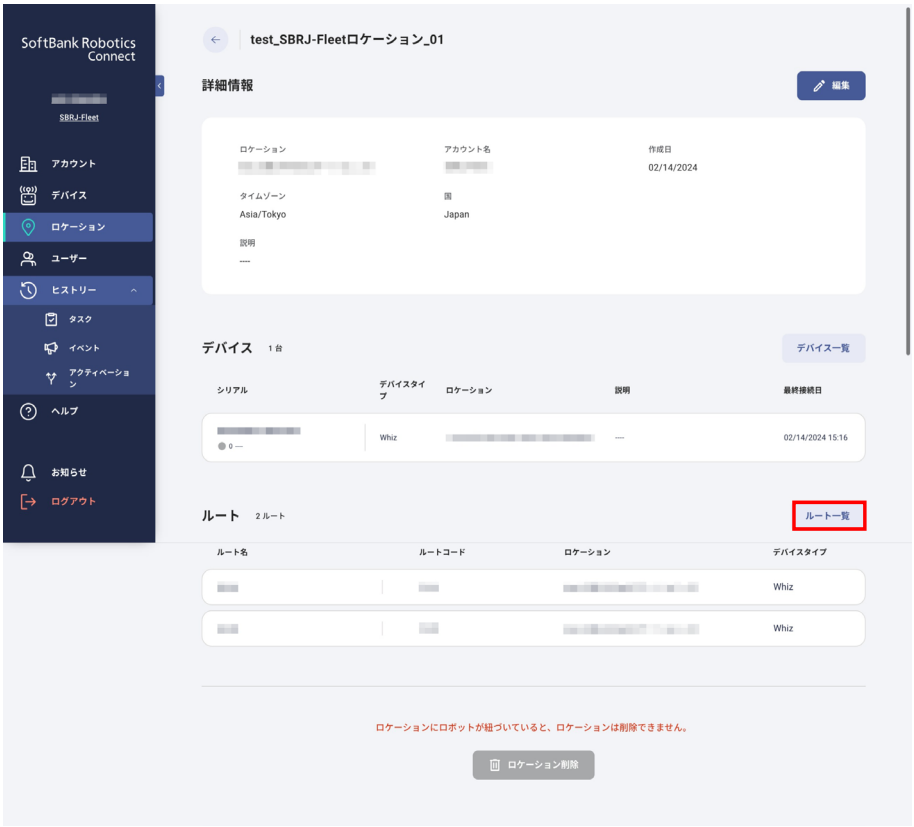
3 「保存」をクリックする


SoftBank Robotics Connect
SBRJ-Fleet
アカウント
デバイス
ロケーション
ユーザー
ヒストリー
ヘルプ
お知らせ
ログアウト
ロケーション 必須
アカウント名
作成日
02/14/2024
タイムゾーン 必須
Asia/Tokyo
国 必須
Japan
説明
キャンセル
保存

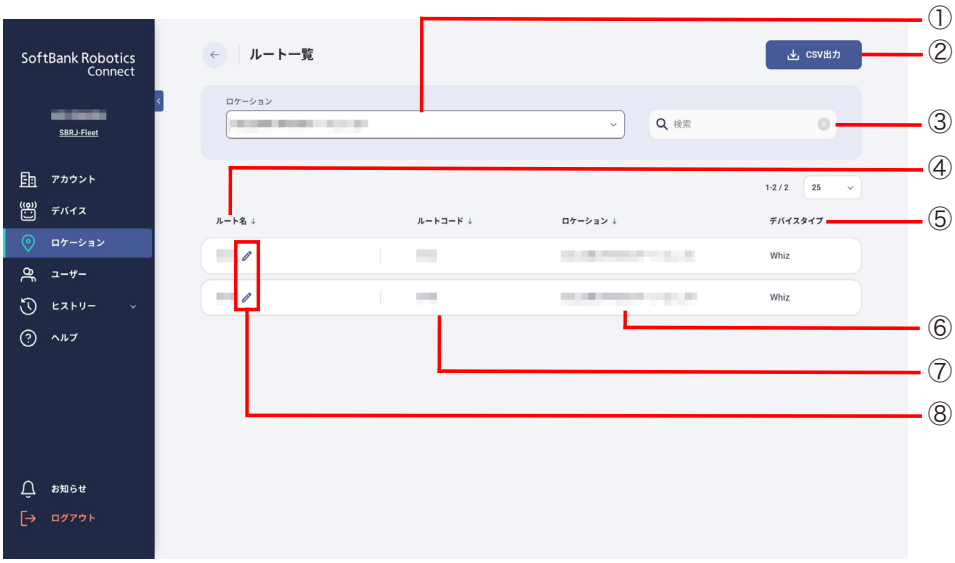
7-5 ルート一覧を確認する

1 詳細画面の「ルート一覧」をクリックする

ルート一覧画面が表示されます。



2 ルート一覧を確認する



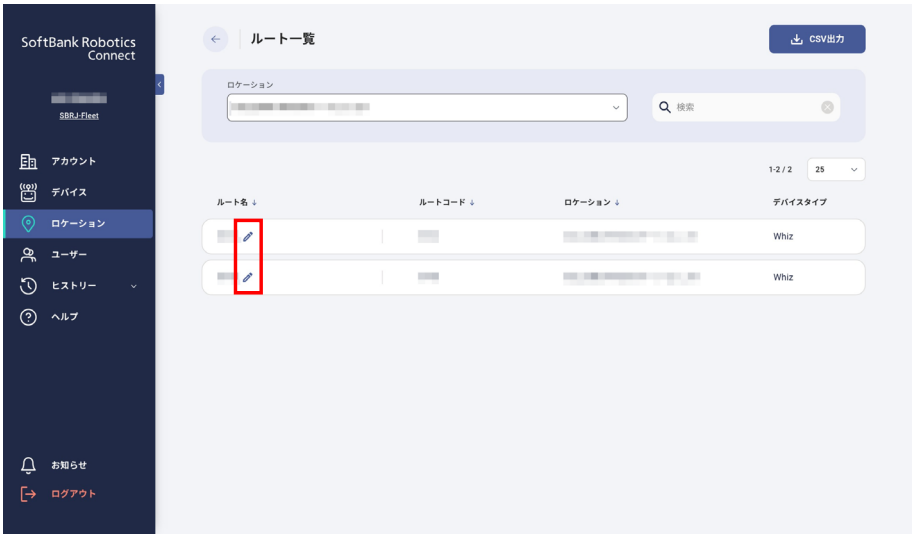
ルート一覧画面

No.	説明
①	ロケーション名を設定します。
②	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大 100,000 行）。
③	ルート名を入力し、アカウントを検索します。
④	ルート名です。⑧で任意のルート名に変更することができます。
⑤	ロボットのデバイスタイプです。
⑥	ロケーション名です。
⑦	ルートコードです。
⑧	ルート名を編集します（「7-6 ルート名を編集する」67 ページ参照）。

7-6 ルート名を編集する

1 ルート一覧画面で編集したいルートの をクリックする

ルート名編集画面が表示されます。



2 ルート名を入力する

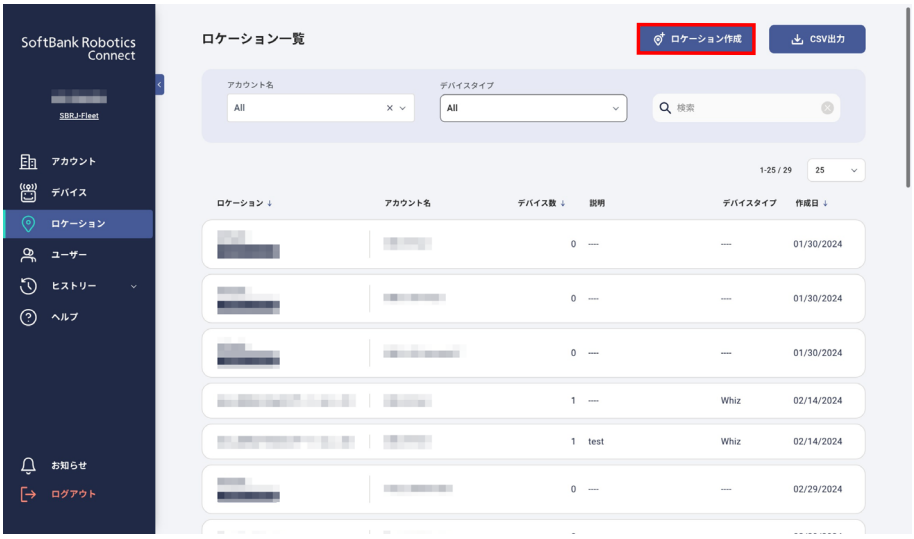
3 「保存」をクリックする

編集したルート名で保存されます。

7-7 ロケーションを新規作成する

1 ロケーション一覧画面で「ロケーション作成」をクリックする

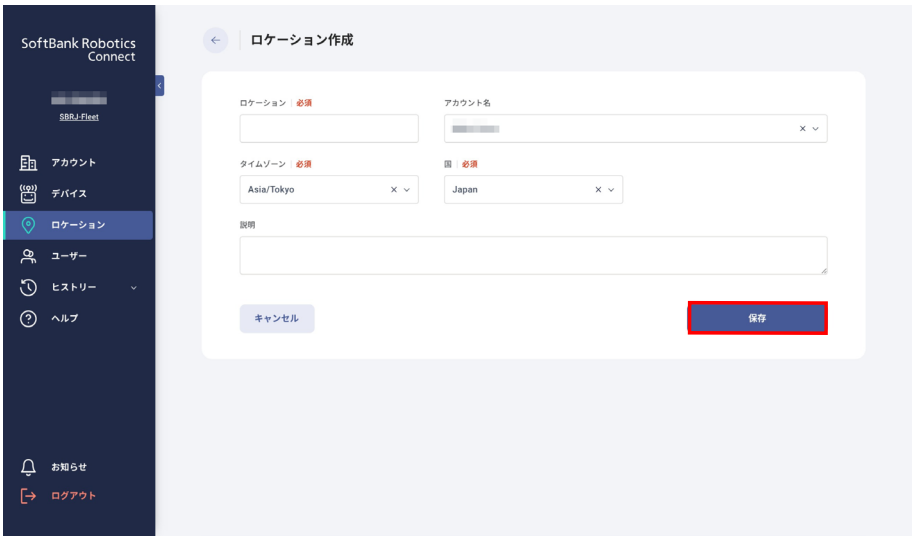
ロケーションの作成画面が表示されます。



2 必要情報を入力する

3 「保存」をクリックする

■ 作成したロケーションは、ロケーション一覧画面（「ロケーション一覧画面」59 ページ参照）で確認することができます。



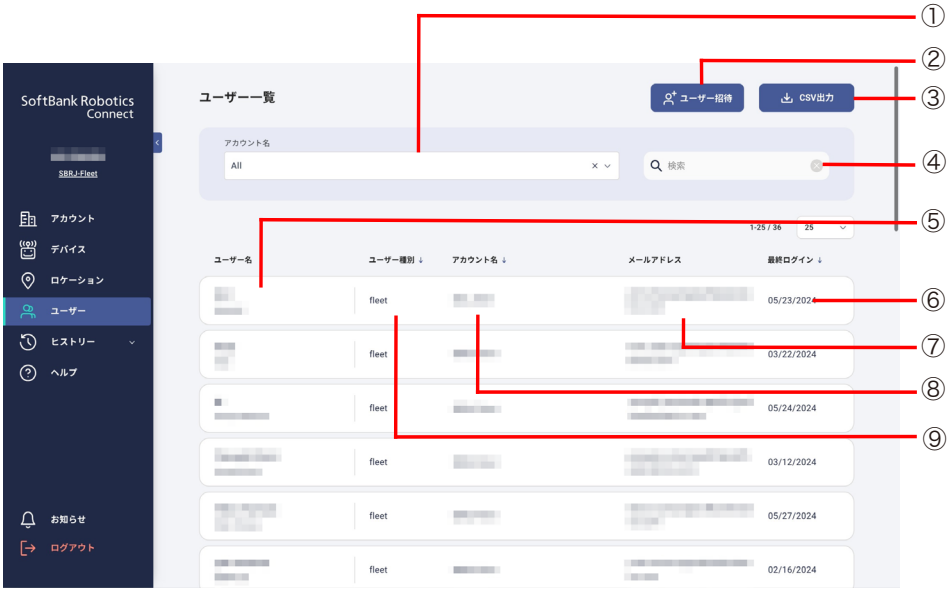
8 ユーザー

8-1 ユーザー一覧を確認する

1 サイドメニューで「ユーザー」をクリックする

ユーザー一覧が表示されます。

2 ユーザー一覧を確認する



ユーザー一覧画面

No.	説明
①	アカウント名です。
②	ユーザーを SoftBank Robotics Connect に招待します。詳細は、21 ページの「4-2-2 ユーザーを招待する」の手順3、4 を確認してください。
③	表示した一覧を CSV ファイルでダウンロードします（最大 100,000 行）。
④	ユーザー名／メールアドレスを入力して該当のユーザーを検索します。
⑤	ユーザー名です。
⑥	ユーザーが最後に SoftBank Robotics Connect にログインした日付です。
⑦	メールアドレスです。
⑧	アカウント名です。
⑨	ユーザー種別（Fleet ／ Admin ／ User）（「ユーザー種別と機能について」6 ページ参照）です。

8-2 ユーザーの詳細情報を確認する

1 ユーザー一覧で特定のユーザーをクリックする

ユーザーの詳細情報が表示されます。

2 ユーザーの詳細情報を確認する

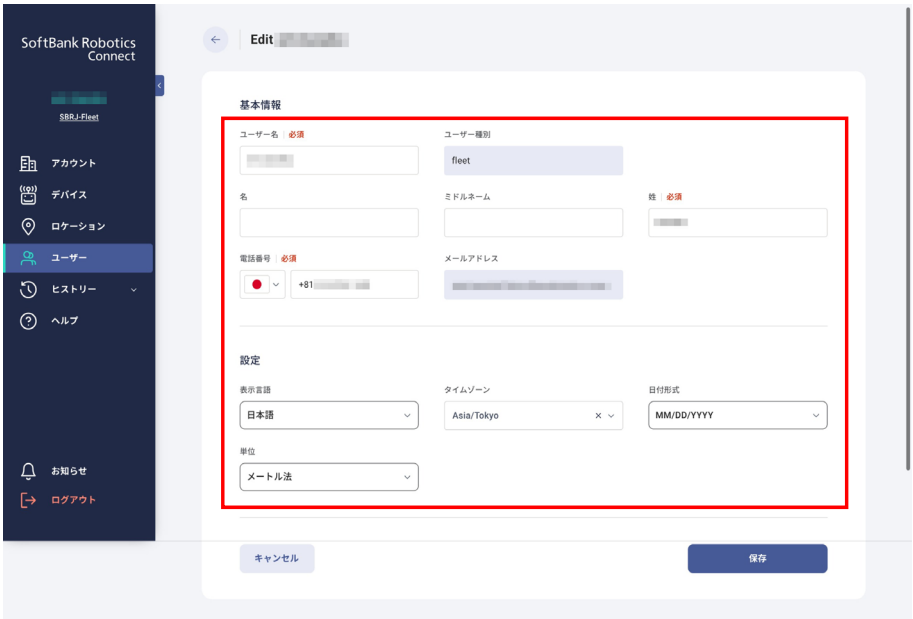
8-3 ユーザーの詳細情報を編集／削除する

8-3-1 詳細情報を編集する

1 ユーザーの詳細情報画面で「編集」をクリックする

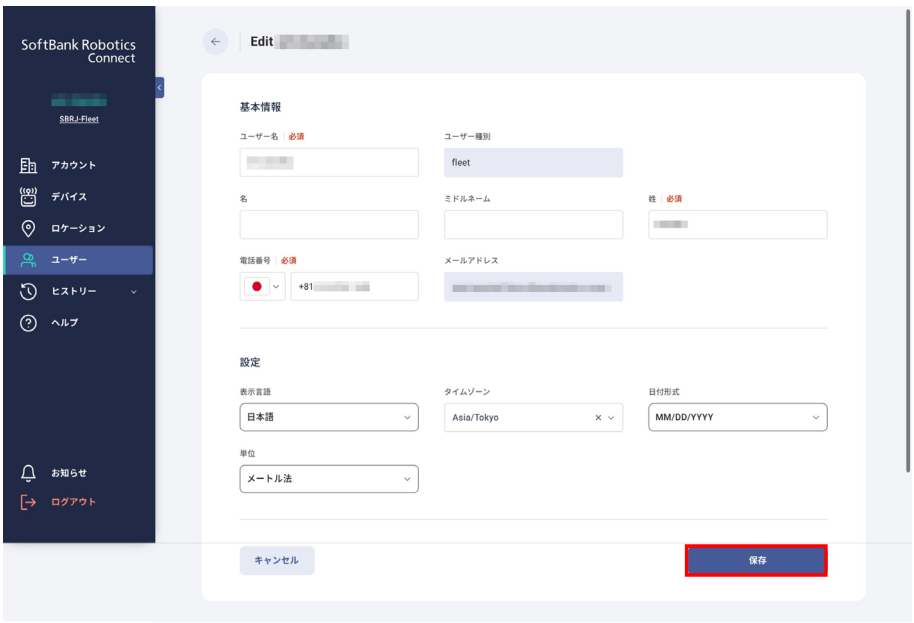
編集画面が表示されます。

2 変更したい項目を編集する



3 「保存」をクリックする

編集した内容が保存されます。



8-3-2 詳細情報を削除する

1 ユーザー一覧で特定のユーザーをクリックする

ユーザーの詳細情報が表示されます。

2 ユーザーの詳細情報画面で「削除」をクリックする

ユーザーが削除されます。

- ログイン中のユーザーを削除することはできません。

9 ヘルプ

9-1 利用規約や製品マニュアルを確認する

SoftBank Robotics Connect の利用規約や各ロボットの製品マニュアルなどを確認します。

1 サイドメニューの「ヘルプ」をクリックする

利用規約や製品マニュアルへのリンクが表示されます。

■ 該当アカウントが管理しているロボット種別の項目のみが表示されます。

2 閲覧するサイト等をクリックする

10 お知らせ

10-1 お知らせの内容を確認する

システムメンテナンスやロボットのソフトウェアアップデートなどの重要なお知らせの内容を確認します。

1 サイドメニューの「お知らせ」をクリックする

システムメンテナンスなどに関するお知らせが表示されます。

2 お知らせの内容を確認する

11 よくあるご質問とトラブルシューティング

11-1 よくあるご質問

項目	質問	回答
一般的な質問	画面の仕様などが変更される場合、お知らせはありますか。	お知らせはありません。画面の仕様などは、今後予告なく変更になる可能性があります。
	SoftBank Robotics Connect に関する取扱説明書などのドキュメントは、どこから確認できますか。	SoftBank Robotics Connect のサイドメニューの「ヘルプ」（「9 ヘルプ」77 ページ参照）から確認できます。
	パスワードを忘れた場合は、どうしたらいいですか。	14 ページの「2-3 パスワードを再発行する」を参照し、新しいパスワードを設定してください。
	1つのメールアドレスで、複数のユーザーを登録することはできますか。	できません。1 人につき1つのメールアドレスを使用してください。
	SoftBank Robotics Connect にアクセスできない場合は、どうしたらいいですか。	お客様企業側でインターネットの接続を制限していないか、以下にアクセスできるか確認してください。対応として、特定ドメインのホワイトリスト登録を会社のシステム管理者に依頼してください。 ・ connect-jp.softbankrobotics.com ・ api.jp.unidap.io ・ udp-c-ap-northeast-1-prd-whiz-assets.s3.amazonaws.com ・ cognito-idp.ap-northeast-1.amazonaws.com ・ fonts.googleapis.com
ネットワーク	ネットワーク上の外部攻撃に対して、どのようなセキュリティ対策が施されていますか。	外部ネットワーク、およびローカルネットワークからの攻撃に対してそれぞれセキュリティ対策を定期的に継続実施しています。
その他	その他のお問い合わせ先はどちらですか。	ソフトバンクロボティクス サポート窓口にご相談ください。

11-2 トラブルシューティング

項目	質問	回答
エラー	Session expired (セッションの有効期限切れ）のエラーが表示されます。	ログイン画面のページを更新／リロードし、再度ログインしてください。 改善されない場合は、ソフトバンクロボティクス サポート窓口にご相談ください。
	403 (Forbidden) エラーが表示されます。	時間をおいて、リロードしてください。 改善されない場合は、ソフトバンクロボティクス サポート窓口にご相談ください。
	404 (Not Found) エラーが表示されます。	ソフトバンクロボティクス サポート窓口にご相談ください。
	500 (Internal Server Error) が表示されます。	時間をおいて、リロードしてください。 改善されない場合は、ソフトバンクロボティクス サポート窓口にご相談ください。
	504 (Internal Server Error) が表示されます。	
その他	その他のお問い合わせ先はどちらですか。	ソフトバンクロボティクス サポート窓口にご相談ください。

12 お問い合わせ先

ソフトバンクロボティクス サポート窓口	
営業時間	平日 月曜日から金曜日まで （土日祝日、年末年始、その他弊社指定の休業日を除く） 営業時間 9:00 ～ 18:00
問合せ先	0120-257-485

13 用語集

	用語	説明
あ	アカウント	顧客企業／組織に属しているユーザーやロケーション、デバイスを管理する組織です。
	アクション	ロボットを管理するためのアクション（アクティベーション／ディアクティベーション／リアクティベーション／移譲）です。
	アクティベーション（アクティベート）	ロボットがサービスを利用できる状態に設定します（「5-4-2 ロボットをアクティベーションする」38 ページ参照）。
	アクティベーション ID	アクティベーションを実行した時に自動発行される ID です。
い	移譲	ロボットを他のアカウントに移動させます（「5-4-4 ロボットを移譲する」42 ページ参照）。ロボットをスワップするときは、あらかじめに交換機を故障機に移譲する必要があります。
	イベント	お仕事の開始／終了や、ロボット走行時に発生したエラーなどのことです。過去に発生したイベントはイベントログで確認することができます（「6-2 ロボットのイベントログを確認する」51 ページ参照）。
す	スワップ	故障したロボットと新しいロボットを入れ替える設定をします（「5-4-5 ロボットをスワップする」44 ページ参照）。
た	タスク	ロボットのお仕事の稼働状況のデータです。サイドメニューの「タスク」から詳細を確認することができます。
て	ディアクティベーション（非アクティベート）	ロボットがサービスを利用できない状態に設定します（「5-4-3 ロボットをディアクティベーションする」40 ページ参照）。
	デバイス	SoftBank Robotics Connect 上に登録されているロボットです。
	デバイスタイプ	ロボットの種類です。
り	リアクティベーション	過去に紐づいていたアクティベーション ID を選択し、ロボットがサイドサービスを使用できる状態に設定します（「5-4-6 ロボットをリアクティベーションする」46 ページ参照）。
ろ	ロケーション	ロボットの所属する場所です。ロケーションにはルートが紐づけられていて、同じロケーションにあるロボットのルートが同期されています（「7-1 ロケーション機能について」55 ページ参照）。
ゆ	ユーザー	SoftBank Robotics Connect の利用登録者です。

ソフトバンクロボティクス株式会社